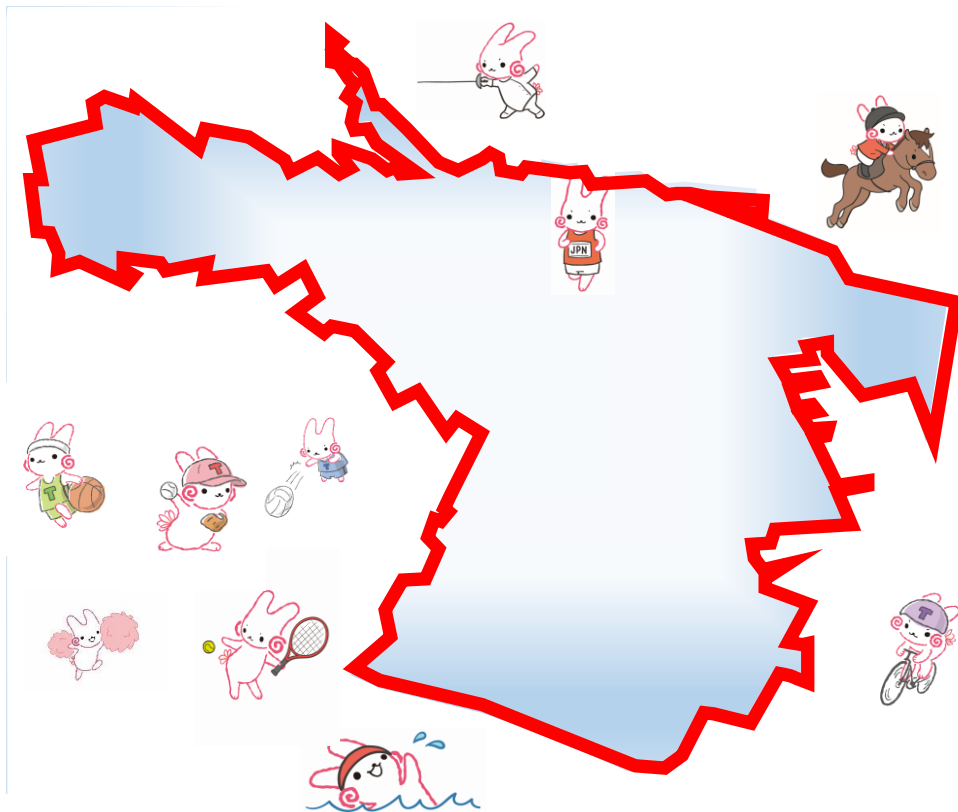


統計年報

～ 数字で見る たちかわ ～

2021（令和3）年版・第57号



立川市





市章

立川市民憲章

多摩川の清流にはぐくまれ、玉川上水の分水をはかって武蔵野台地に生活の場を開拓した立川は、先見性と自治の精神をもって環境をととのえ、教育や産業の振興につとめてまいりました。

わたくしたちは、この伝統を受けつぎ、多摩の中心都市として一層の充実と発展をねがい、広く世界を見つめ、平和で文化のかおり高い緑豊かな健康都市をめざして、この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- 1 たがいに尊敬し、思いやりのある家庭とまちをつくります。
- 1 ふるさとを愛し、自然を大切にして、美しいまちをつくります。
- 1 働くことに誇りをもち、活力のある豊かなまちをつくります。
- 1 きまりを守り、協力しあって、住みよいまちをつくります。
- 1 心とからだをきたえ、文化を高め、伸びゆくまちをつくります。

(昭和57年8月1日制定)

はじめに

ここに統計年報第57号を刊行いたします。

この統計年報は、立川市の人口・経済・社会・文化・教育・市民生活等の各分野にわたる基本的な統計資料をできる限り総合的に集録し、市勢の現況及び発展の推移を表したものです。

本書が、今後の行政運営の基礎資料として、また、経済活動、学術研究活動等に広くご活用願えれば幸いに存じます。

編集にあたっては、内容の整備、改善に努めましたが、利用上なお不十分な点につきましては、各方面からのご教示、ご叱正を得て更に内容の充実を図りたいと存じます。

最後に、本書の刊行にあたり、貴重な資料の提供その他格別のご協力をいただきました関係各位に対しまして、心から感謝の意を表すものであります。

令和4年6月

立川市長 清水 庄平

凡例

§ 編集に際して

- 1 この統計年報は、各官公庁及び民間団体から提供された資料並びに既に刊行されている各種統計報告書及び本市各部課から収集した資料を中心に集録してあります。
- 2 収集した資料は、12項目の大分類に編集し、以下順次、小分類に分類してあります。

§ 資料における「時」のおさえかた

- 1 過去との比較対照を容易にするため、必要に応じて最近5年間の数値を記載してあります。
- 2 特にことわりのないかぎり、記載のしかたは、次のとおりです。
 - (1) 年……………暦年（1月から12月まで）
 - (2) 年度……………会計年度（4月から翌年3月まで）
 - (3) 年月日……………記載してある期日現在の事実を示す。
- 3 平成31年4月1日から令和2年3月31日までの期間は、“平成31（年度）”と標記し、平成31年1月1日から令和元年12月31日の期間の数値は、“令和元（年）”と標記しています。
なお、時点での数値のものは、時点における元号を標記しています。
ただし、他団体等から引用している数値については出典元の基準に従って標記しています。

§ 統計表のみかた

- 1 区域……………この統計年報は、立川市を区域とするものであり、他の行政区域と特に区別する必要のないものは、「立川市」という表示を省略してあります。
- 2 単位……………表頭又は欄頭に説明してあります。
- 3 注……………統計表の中で説明を必要とする事項については「注」として表してあります。
- 4 *……………統計表の中で説明を必要とする事項であって「注」より下位の場合に使用しています。
- 5 符号……………統計表中の符号の用法は、次のとおりです。
 - (1) 「－」……………該当なし
 - (2) 「…」……………資料なし（不詳）
 - (3) 「χ」……………秘匿数字（該当数字はあるが、秘匿保持のため公表を控えた数字）
 - (4) 「0」……………皆無または単位未満
 - (5) 「△」……………マイナス
- 6 数字のまとめかた……………小数点以下の数字については四捨五入を原則とし、したがって総数（合計数字）が内訳の計と一致しないことがあります。

ただし、他団体等から引用している数値については出典元の基準に従って標記しています。

§その他

- 1 本書に掲載していますQRコードについては、スマートフォンの機種やアプリケーションソフトウェアによって正確に読み込むことができない場合があります。
- 2 他団体等から引用している数値については、本書作成時点で公開されている数値を使用しています。

立川市の概要	1
立川市の1日	2
立川市の1年	3
立川市の主な沿革	4
立川市のキャラクター・花・木	6
大分類1 土地・気象	
小分類1 位置	
1表 立川市の位置	8
2表 立川市役所の所在地	8
小分類2 面積	
1表 町丁別面積と面積比	9
2表 地目別土地の推移	9
小分類3 気象	
1表 気象の推移	10
大分類2 人口	
小分類1 人口	
1表 多摩26市の男女別人口	13
2表 世帯数、人口等の推移	14
3表 年少、生産年齢、老年人口の推移	15
4表 人口動態の推移	15
5表 町丁別世帯数と人口	16
6表 年齢(各歳)、男女別人口	18
7表 外国人住民の国籍別人口の推移	20
8表 戸籍届出処理件数、住民異動届処理件数の推移	20
9表 都道府県別、男女別、立川市への転入者数	21
小分類2 国勢調査	
国勢調査	22
1表 世帯数、人口等の推移	25
2表 人口集中地区の世帯数、人口、面積の推移	25
3表 町丁別世帯数と人口	26
4表 年齢(各歳)、男女別人口	28
5表 多摩26市の人口、面積及び人口密度	30
6表 種類別世帯数と世帯人員	31
7表 年齢階級別、配偶関係別人口(15歳以上)	31
8表 世帯の家族類型別、年齢(5歳階級)別一般世帯人員(3世代世帯－特掲)	32
9表 労働力状態別人口(15歳以上)の推移	33
10表 住居の種類、住宅の所有の関係別一般世帯数、一般世帯人員及び1世帯あたり人員	33
11表 産業大分類別就業者数(15歳以上)の推移	34
12表 産業大分類、従業上の地位別就業者数(15歳以上)	35
13表 昼夜間人口の推移	35
14表 常住地または従業地による産業(大分類)別15歳以上就業者数(雇用者－特掲)	36
15表 立川市に係る15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数についての常住地及び従業地、通学地クロス集計	37

大分類3 産業・金融

小分類1 事業所

経済センサス	40
事業所・企業統計調査	40
1表 産業大分類別、従業者規模別、事業所数、従業者数の推移	41
2表 産業大分類別、資本金階級別、会社企業数の推移	41

小分類2 商業

1表 卸売業、産業分類小分類別の事業所数、従業者数、年間商品販売額の推移	42
2表 卸売業、事業所数(従業者規模別)、従業者数の推移	42
3表 小売業、産業分類小分類別の事業所数、従業者数、年間商品販売額及び売場面積の推移	43
4表 小売業、事業所数(従業者規模別)、従業者数の推移	43

小分類3 工業

工業統計調査	44
1表 産業中分類別事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移(従業者4人以上の事業所)	44
2表 従業者規模別事業所数の推移(従業者4人以上の事業所)	44

小分類4 農業

農林業センサス	45
1表 農家数、農家人口、経営耕地面積の推移	46
2表 経営耕地面積規模別農家数の推移	46
3表 経営耕地面積規模別経営体数の推移	46
4表 販売金額の最も大きな農家部門別農家数の推移	47
5表 農産物販売金額1位の部門別経営体数の推移	47
6表 主要家畜の飼養農家数と飼養頭、羽数の推移	47
7表 販売目的で飼養している家畜の飼養頭羽数の推移	47
8表 基幹的農業従事者の年齢別人数の推移	48
9表 年齢別の基幹的農業従事者数(販売農家)の推移	48
10表 区市町村別、農家別経営耕地面積	49
11表 農地転用の推移	50

小分類5 金融

1表 中小企業事業資金融資あつせんの推移	51
2表 中小企業事業資金 資金別、業種別あつせん状況	51
3表 中小企業勤労者福祉厚生資金の推移	52
4表 日本政策金融公庫立川支店 国民生活事業普通貸付状況の推移	52

大分類4 都市施設

小分類1 都市計画

1表 都市計画用途地域別面積	54
2表 都市計画用途地域別面積(容積率)	55

小分類2 道路

1表 市道の状況の推移	56
-------------	----

小分類3 上水道

1表 料金適用区分別上水道の給水件数及び使用水量の推移	57
2表 上水道施設及び付属設備の推移	57
3表 市内の上水道配水量の推移	58

小分類4 下水道	
1表 公共下水道の計画と普及状況の推移	59
2表 公共下水道施設と付属設備の推移	60
3表 錦町下水処理場の汚水、汚泥処理状況の推移	60
小分類5 公園	
1表 町別の都市公園、都市公園以外の公園の推移	61
2表 国営昭和記念公園入園者数の推移	62
小分類6 自転車等駐車場	
1表 自転車等駐車場の状況	63
2表 有料自転車等駐車場の利用状況の推移	64
大分類5 保健・衛生・公害	
小分類1 保健・衛生	
1表 医療施設数とベッド数の推移	69
2表 環境衛生及び食品衛生事業所数の推移	69
3表 主な感染症患者数の推移	70
4表 主要死因別死亡者数の推移	70
5表 死亡場所別死亡数の推移	71
6表 主要死因別乳児死亡者数の推移	71
7表 犬の登録等の推移	72
8表 予防接種実施状況の推移	72
9表 母子健康手帳の交付の推移	73
10表 妊婦健康診査、超音波検査及び産婦健康診査(3～4か月児健康診査時)の推移	73
11表 3～4か月児、6か月児、9か月児健康診査の推移	73
12表 1歳6か月児、3歳児健康診査の推移	73
13表 1歳6か月児、3歳児歯科健診の推移	74
14表 乳幼児経過観察、発達健康診査、3歳児経過観察健康診査(心理)の推移	74
15表 乳児、1歳6か月児、3歳児精密健康診査の推移	74
16表 母子健康教室等の推移	75
17表 親と子の健康相談の推移	75
18表 妊産婦、新生児訪問指導及び妊産婦、乳幼児保健指導の推移	75
19表 歯科健診、歯科相談の推移	76
20表 健康診査未受診者状況の推移	76
21表 母子栄養食品の支給の推移	76
22表 各種検診受診者数の推移	77
23表 休日診療所受診状況の推移	77
24表 小児初期救急平日準夜間診療室の受診状況の推移	77
25表 ごみの排出量の推移	78
26表 ごみの処理状況の推移	78
27表 し尿の収集状況の推移	78
小分類2 公害	
1表 公害の種類別苦情、陳情受付件数の推移	79
2表 公害の発生源別苦情、陳情受付件数の推移	79
3表 公害規制対象事業所数の推移	79
4表 用途地域別公害苦情受付件数の推移	79

5表 一般環境大気汚染状況の推移	80
6表 河川水質状況の推移	81
大分類6 社会福祉	
小分類1 生活保護	
1表 生活保護世帯と人員の推移	84
2表 生活保護給付状況の推移	84
3表 生活保護の開始、廃止世帯と人員の推移	85
4表 被保護者数と保護率の推移	85
5表 世帯類型別被保護者世帯数の推移	85
6表 労働力類型別被保護者世帯数の推移	85
小分類2 児童福祉	
1表 保育の実施原因別保育園児数の推移	86
2表 児童手当支給状況の推移	86
3表 保育園別定員、保育の実施児童数と職員数の推移	87
4表 学童保育所登録児童数の推移	88
5表 子ども家庭支援センター利用状況の推移	89
6表 ファミリー・サポート・センター利用状況の推移	89
7表 子育てひろば利用状況の推移	89
小分類3 高齢福祉	
1表 年齢別老年人口の推移	90
2表 老人ホーム(私立)入所措置数の推移	90
3表 地域包括支援センター、福祉相談センターへの相談件数の推移	90
4表 敬老金支給対象状況の推移	91
5表 シルバー人材センターの活動状況の推移	91
小分類4 介護保険	
1表 介護保険第1号被保険者の推移	92
2表 介護保険認定審査会の推移	92
3表 要介護(要支援)認定状況の推移	92
4表 介護保険料収入状況の推移	93
5表 介護保険給付状況の推移	93
6表 介護サービス別給付件数及び給付額の推移	94
小分類5 母子福祉	
1表 母子及び父子福祉資金貸付状況の推移	95
2表 女性福祉資金貸付状況の推移	95
3表 母子生活支援施設入所措置数の推移	95
小分類6 心身障害者福祉	
1表 種別、等級別身体障害者数の推移	96
2表 知的障害者(児)名簿登載者数の推移	97
3表 心身障害者手当支給者数の推移	97
4表 補装具等の交付と修理状況の推移	97
5表 障害者割引証、無料乗車券交付状況の推移	98
6表 福祉作業所利用状況の推移	98
7表 障害者ホームヘルパー等派遣状況の推移	98
8表 精神保健福祉手帳利用者数の推移	98

9表	ドリーム学園の園児数と指導員数の推移	98
10表	ドリーム学園卒園児の状況の推移	98
小分類7 国民健康保険		
1表	国民健康保険加入世帯、被保険者と加入率の推移	99
2表	国民健康保険被保険者資格取得事由別状況の推移	99
3表	国民健康保険被保険者資格喪失事由別状況の推移	99
4表	国民健康保険料収入状況の推移	100
5表	国民健康保険医療給付状況の推移	100
6表	国民健康保険療養費等支給別決定状況の推移	100
7表	国民健康保険療養給付費の推移	101
8表	その他の国民健康保険給付の支給状況の推移	101
小分類8 後期高齢者医療保険		
1表	後期高齢者医療保険被保険者状況の推移	102
2表	後期高齢者医療保険料収入状況の推移	102
3表	後期高齢者医療保険医療給付状況の推移	102
4表	後期高齢者医療保険療養費等支給別決定状況の推移	103
5表	後期高齢者医療保険療養給付費の推移	103
6表	その他の後期高齢者医療保険給付の支給状況の推移	103
小分類9 国民年金		
1表	拠出年金加入者数の推移	104
2表	国民年金保険料免除者数の推移	104
3表	国民年金保険料納付状況の推移	105
4表	拠出年金受給権者数と給付額の推移	105
5表	無拠出年金受給権者数と給付額の推移	106
大分類7 教育		
	学校基本調査	108
小分類1 教育相談等		
1表	教育相談件数の推移	109
2表	教育相談の状況の推移	110
3表	就学・転学相談件数の推移	110
小分類2 私立幼稚園		
1表	私立幼稚園の園数、年齢別在園者数の推移	111
2表	私立幼稚園の職名別、教員数、教育補助員数、職員数の推移	111
小分類3 市立小学校		
1表	市立小学校の学校数と学級数の推移	112
2表	市立小学校の学年別、男女別児童数の推移	112
3表	市立小学校の教職員数の推移	113
4表	市立小学校の学級規模別学校数の推移	113
5表	市立小学校の編制方式別、収容人員別学級数の推移	113
6表	市立小学校の不就学児童数の推移	113
7表	市立小学校の学校別、学年別児童数	114
8表	市立小学校の学校別、学年別学級数	114
9表	市立小学校の児童の平均発育状況の推移	115

小分類4 市立中学校

1表 市立中学校の学校数と学級数の推移	116
2表 市立中学校の学年別、男女別生徒数の推移	116
3表 市立中学校の学級規模別学校数の推移	116
4表 市立中学校の教職員数の推移	117
5表 市立中学校の編制方式別、収容人員別学級数の推移	117
6表 市立中学校の生徒の平均発育状況の推移	117
7表 市立中学校の学校別、学年別、男女別生徒数	118
8表 市立中学校の学校別、学年別学級数	118
9表 市立中学校の不就学生徒数の推移	119
10表 市立中学校の産業別就職者数(平成31年度卒業者)	119
11表 市立中学校の進路別卒業生数(平成31年度卒業生)	119
12表 市立中学校の課程別進学者数(平成31年度卒業生)	119

小分類5 高等学校

1表 高等学校の状況別卒業生数、大学等進学率及び就職率の推移	120
2表 高等学校の学校別建物と土地の面積	120
3表 高等学校の学校別、学年別生徒数の推移	121
4表 高等学校の学校数と学級数の推移	122
5表 高等学校の教職員数の推移	122

小分類6 中等教育学校

1表 中等教育学校の学校数と学級数の推移	123
2表 中等教育学校の学年別生徒数の推移	123
3表 中等教育学校の教職員数の推移	123

小分類7 特別支援学校

1表 特別支援学校の学校数、学級数と教職員数の推移	124
2表 特別支援学校の在学者数の推移	124

小分類8 大学

1表 大学の学校数、学生数と教職員数の推移	125
-----------------------	-----

小分類9 専修学校

1表 専修学校の学校数、学科数、生徒数と教職員数の推移	125
-----------------------------	-----

小分類10 各種学校

1表 各種学校の学校数、生徒数と教職員数の推移	125
-------------------------	-----

小分類11 社会教育

1表 たちかわ市民交流大学講座実施主体別実施状況の推移	126
-----------------------------	-----

小分類12 図書館

1表 図書館の蔵書冊数の推移	127
2表 図書館の登録者数、貸出人数の推移	128
3表 図書館の貸出冊数の推移	128
4表 電子図書館の貸出状況	128

小分類13 社会体育

1表 体育施設の状況	129
2表 スポーツ教室の実施状況	129
3表 講習会、スポーツ教室参加人員の推移	129
4表 市民スポーツ大会参加人員の推移	130

小分類4 消防	
1表 火災件数状況の推移	151
2表 消防職員と消防車両の配置状況	151
3表 原因別火災状況の推移	152
4表 消防水利現況の推移	152
5表 覚知別火災発生状況の推移	152
6表 救急活動状況の推移	153
7表 救助活動状況の推移	153
8表 26市別火災状況	154
大分類10 交通・通信	
小分類1 交通	
1表 1日あたりの駅別乗(降)客数の推移	157
2表 バス(系統別、番号別、ルート別)利用客数の推移	158
3表 登録自動車台数の推移	160
4表 軽自動車等の課税台数の推移	160
小分類2 通信	
1表 テレビ契約数の推移	161
大分類11 選挙	
小分類1 選挙	
1表 選挙人名簿登録者数の推移	165
2表 選挙別有権者数と投票率	165
3表 投票区別選挙人名簿登録者数	166
4表 党派別当選者数	166
5表 党派別得票状況	167
6表 年代別投票率の推移	170
大分類12 議会・行政	
小分類1 議会	
1表 市議会の状況	172
2表 委員会の状況	172
小分類2 行政	
1表 男女別、年齢別職員数	173
2表 職種別、年齢別職員数等	173
3表 職員数、平均年齢の推移	173
4表 職員数	174
小分類3 財政	
1表 令和2年度会計別当初予算額	176
2表 多摩26市の令和2年度一般会計当初予算額	176
3表 令和2年度一般会計歳入歳出当初予算額	177
4表 会計別決算額の推移	178
5表 一般会計決算額の推移	179
6表 多摩26市の平成31年度一般会計決算額と財政力指数	180
7表 市債の現況	181
8表 財政諸指標(各年度の決算状況)の推移	181

小分類4 税務	
1表 市税収入の推移	182
2表 固定資産評価額(土地)	184
3表 固定資産評価額(家屋)	185
4表 年次別市民税納税義務者数と平均課税額の推移	186
小分類5 市有財産等	
1表 用途別市有財産一覧表	187
2表 ふるさと納税の推移	187
3表 市基金運用状況	188
小分類6 市施設利用状況	
1表 市民会館利用状況の推移	189
2表 旧多摩川小学校事業利用者数の推移(A棟・体育館・校庭)	190
3表 旧多摩川小学校施設利用者数の推移(B棟)	191
4表 子ども未来センター利用者数の推移	191
5表 女性総合センター利用状況の推移	192
6表 福祉会館利用人員の推移	192
7表 児童館利用人員の推移	192
8表 健康会館利用件数の推移	193
9表 火葬場使用状況の推移	193
10表 地域学習館利用状況の推移	194
11表 学習等供用施設利用状況の推移	197
12表 歴史民俗資料館利用状況の推移(利用者数)	198
13表 歴史民俗資料館利用状況の推移(企画展示等開催状況)	198
14表 歴史民俗資料館利用状況の推移(体験学習会開催状況)	198
15表 歴史民俗資料館利用状況の推移(開館以来の累計)	198
16表 川越道緑地古民家園利用状況の推移(利用者数)	199
17表 川越道緑地古民家園利用状況の推移(企画展示等開催状況)	199
18表 川越道緑地古民家園利用状況の推移(体験学習会開催状況)	199
19表 川越道緑地古民家園利用状況の推移(開館以来の累計)	199
20表 斎場使用状況の推移	200
21表 体育施設利用状況の推移(市民体育館室別利用人員)	200
22表 体育施設利用状況の推移(市民体育館種目別利用人員)	201
23表 体育施設利用状況の推移(練成館)	202
24表 体育施設利用状況の推移(立川公園、見影橋公園)	202
25表 体育施設利用状況の推移(泉町運動場)	202
26表 体育施設利用状況の推移(中里、多摩川緑地野球場、西砂スポーツ広場)	203
27表 体育施設利用状況の推移(砂川中央地区多目的運動場、一番町少年野球場)	203
28表 体育施設利用状況の推移(立川公園新堤防、錦町庭球場・フットサル場(兼用))	203
29表 八ヶ岳山荘利用状況の推移	203
30表 立川競輪場開催回数、日数の推移	204
31表 立川競輪場利用状況、車券発売額の推移	204
資料	
姉妹都市 長野県 大町市	206
オープンデータの取組みについて	207
一覧表	208
本統計年報に係る出典、関連情報	210

立川市の概要

位置・地形

立川市は、東京都のほぼ中央、西よりに位置しており、多摩地域の中心部分にあって、昭島市、小平市、日野市、国分寺市、国立市、福生市、東大和市、武蔵村山市と接しています。

市域の南側には東西に流れる多摩川が、北側には武蔵野台地開墾の源となった玉川上水の清流が流れ、地形は平坦です。

JR立川駅周辺は商業が発展し人が集まり、市域の中央部分には国営昭和記念公園や広域防災基地などがあります。また、市域の北部は、都市農業や武蔵野の雑木林など緑豊かな地域を形成しています。

面積・人口

立川市の面積：24.36平方キロメートル

立川市の人口：184,577人（令和3年1月1日現在）

男性：91,794人 ・ 女性：92,783人 ・ 世帯数：93,435世帯

交通

市域中央には、東京都の東西を結ぶJR中央線が走り、東京駅から立川駅までの距離は37.5キロメートル、特別快速電車で約40分です。また、立川駅にはJR青梅線、JR南武線、JR五日市線が乗り入れているほか、多摩モノレールが多摩センター駅から立川南・立川北駅を経由して上北台駅へ達し、立川駅は多摩地域の交通の要衝となっています。

北部には西武拝島線が通り、バス路線も網の目のように近隣市との間を結んでいます。また、交通不便地域を補完する市民バス「くるりんバス」が運行しています。

商業・業務

立川市は国から首都圏の「業務核都市」に位置づけられ、商業や業務などの集積が図られると共に、文化、研究、防災などの広域的な都市機能が整備され、拠点形成が進められています。

立川基地跡地を利用した「ファーレ立川」は商業・業務中心の近代的ビルが立ち並び、世界各国からの109ものアート作品が街と一体になって新しい都市空間を創出しています。また、JR立川駅の周辺には歩行者専用のデッキが整備され、有名デパートや大型スーパーなどが数多くあり、多摩地域の商業の中心となっています。

この他、基地跡地には「国営昭和記念公園」などがあり、国や都の各機関、医療機関、報道機関も多く集まっています。

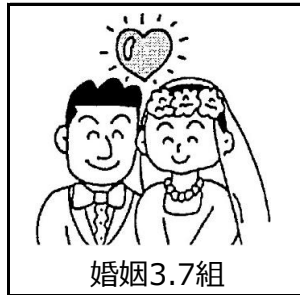
立川市の名前の由来

立川市の名前の由来について、「立川の地名」（立川市教育委員会）には、

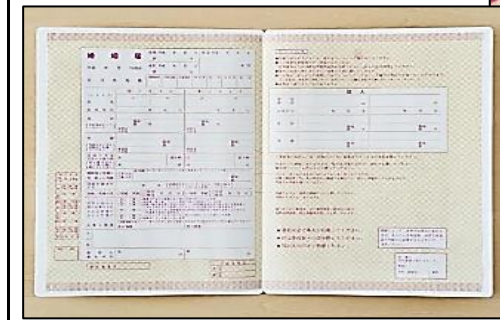
- ①国府の前を東西方向に流れる多摩川を日の経（たて）の川と呼んだとすること由来する、たてかわ説
- ②普濟寺に館（たち）があったことに由来する、館（たち）川説
- ③多摩川の早い瀬に由来する、湍川（たぎちかわ）説
- ④経（たて）の川は東にある川であるとする、東の川説
- ⑤立川氏が居住していたことに由来する、立川氏説

など様々な説が紹介されています。しかし、いずれの説も確証に欠け、正しいことはわかっておりません。

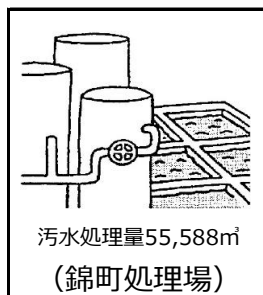
立川市の1日



▲記念撮影場所（庁舎1階）



◀立川市プレミアム婚姻届



立川市の1年

項目	数	基準時	出典元表の掲載ページ
出生数	1,199 人	令和3年	15
死亡数	1,801 人	令和3年	15
婚姻届出件数	1,364 件	令和2年度	20
離婚届出件数	431 件	令和2年度	20
国内からの転入人口	10,932 人	令和3年	15
国内への転出人口	9,729 人	令和3年	15
水道（配水量）	17,243,000 m ³	令和2年度	58
汚水処理量（錦町下水処理場）	20,289,558 m ³	令和2年度	60
ごみ排出量	42,766 t	令和2年度	78
図書貸出	1,265,526 冊	令和2年度	128
火災発生件数	57 件	令和2年	151
救急出場件数	10,717 件	令和2年	153
刑法犯罪認知件数（立川警察署管内）	1,578 件	令和2年	146
交通事故発生件数（立川警察署管内）	646 件	令和2年	149
乗車人口（J R 立川駅）	44,542,045 人	令和2年度	157

注：出典元表に、1年間に相当する数値が掲載されていない場合、その表中に掲載されている1日あたりの数値に365を乗じ、数を求めた。

立川市の主な沿革

明治22年4月	立川村、村制施行 甲武鉄道（J R 中央線）開通 立川停車場完成
大正11年11月	立川飛行場開設、陸軍飛行第5大隊移転
大正12年12月	立川村、町制施行
昭和15年12月	立川町、市制施行
昭和33年12月	立川市庁舎落成
昭和34年12月	サンバーナディノ市（アメリカ・カリフォルニア州） と姉妹市締結
昭和38年5月	立川市、砂川町合併
昭和43年5月	西武鉄道拝島線営業開始
昭和49年1月	市民会館開館
昭和49年3月	立川市長期総合計画策定
昭和52年11月	米軍立川基地が全面返還
昭和53年7月	立川市図書館設置
昭和57年9月	立川駅舎、立川駅ビル、 立川駅南北自由通路完成
昭和58年10月	国営昭和記念公園一部完成、開園式
昭和60年3月	立川市新長期総合計画策定
平成3年3月	長野県大町市と姉妹都市締結
平成6年7月	総合福祉センターオープン
平成6年10月	ファール立川まちびらき 女性総合センター・アイムオープン
平成7年1月	中央図書館オープン
平成7年8月	八王子・立川業務核都市基本構想承認
平成7年11月	J R 中央線三鷹駅・立川駅間連続立体交差事業認可告示
平成10年11月	多摩都市モルール事業（北区間）開業
平成11年3月	立川駅南口第一地区第1種市街地再開発事業完了
平成11年4月	立川駅南口駅前ペDESTリアンデッキ一部開通
平成12年1月	多摩都市モルール全線開業
平成12年3月	立川市第3次長期総合計画・第1次基本計画策定
平成13年1月	立川駅北口ペDESTリアンデッキ開通
平成14年11月	八王子・立川・多摩業務核都市基本構想承認



▲立川飛行場



▲立川駅南口



▲立川駅北口

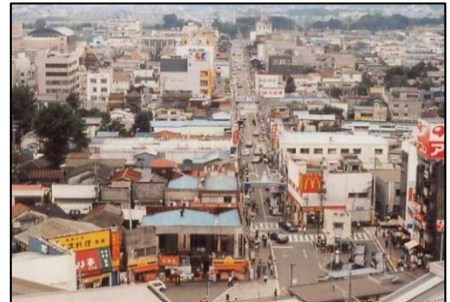
平成15年3月	立川基地跡地関連地区第1種市街地再開 発事業完了
平成15年4月	都市軸（サンサンロード）開通 自治大学校開校
平成16年11月	立川駅北口駅前土地区画整理事業完了
平成17年2月	国立国語研究所開所
平成17年6月	第2次基本計画策定、経営改革プラン策定
平成18年12月	立川基地跡地関連地区土地区画整理事業 完了
平成19年10月	J R 立川駅改良計画第 I 期完了
平成20年4月	国文学研究資料館開館
平成20年7月	立川駅北口西地区第1種市街地再開発事 業都市計画決定
平成20年10月	J R 立川駅改良計画第 II 期完了
平成21年4月	東京地方裁判所・家庭裁判所立川支部等開庁 立川第二法務総合庁舎開庁
平成21年5月	国立極地研究所開所
平成21年6月	立川拘置所開所
平成21年10月	統計数理研究所開所
平成22年5月	立川市役所、錦町から泉町に移転
平成22年8月	第3次基本計画策定、経営戦略プラン策定
平成22年11月	J R 中央線三鷹駅・立川駅間連続立体交差 事業高架化完了
平成23年3月	西武立川駅自由通路及び北口開設
平成24年3月	立川基地跡地昭島地区土地区画整理事業 都市計画決定
平成24年12月	旧市役所庁舎跡地に子ども未来センターオープン
平成25年5月	ファーマーズセンターみのーれ立川オープン
平成25年12月	立川地方合同庁舎開庁
平成26年1月	たましんRISURUホール（立川市市民会館） リニューアルオープン
平成26年10月	立川駅南口土地区画整理事業完了
平成27年3月	立川市第4次長期総合計画・前期基本計画策定
平成27年12月	たちかわ創生総合戦略策定
平成28年7月	立川駅北口西地区第1種市街地再開発事業完了
平成28年8月	立川駅西側新自由通路開通
平成28年9月	窓口サービスセンター移転
令和2年5月	立川市第4次長期総合計画・後期基本計画策定

▼ 立川駅北口駅前土地区画整理事業前



▲ 立川駅北口駅前土地区画整理事業後

▼ 立川駅南口土地区画整理事業前



▲ 立川駅南口土地区画整理事業後

◆立川市のキャラクター「くるりん」

プロフィール

平成24年に、市の魅力を効果的にPRし、皆さんにまちへ愛着や親近感を深めていただくため、「立川市キャラクター」の公募を行い、全国から179作品の応募をいただきました。

加えて、市内で既に活躍しているキャラクター2作品（くるりん・うど花ちゃん）の参加をいただき、全181作品の中から、選定委員会により9作品が優秀作品に選定され、小・中学校、保育園、幼稚園などを含む市内97か所において、市民を中心に投票を行いました。

平成24年10月27日（土曜日）、秋の楽市2012において投票の結果が発表され、最優秀作品（立川市長賞）として「くるりん」が選ばれました。



◆立川市の花「コブシ」



モクレン科の一種で、高さ8メートル内外にまで達する落葉高木。

花は、葉に先立って2月から3月頃に咲き、香気があります。6枚の花弁は、白色で長さは6センチメートル程度です。果実は、いくつかの袋果にまとまって、それぞれの袋状の部分に赤い種子ができます。

◆立川市の木「ケヤキ」



ニレ科。高さは30メートル、幹は直径2メートルにもなることがある落葉大高木。

幹が直立し、枝が扇状に広がる樹形に特徴があります。葉は秋に黄褐色または赤褐色に美しく色づいて散ります。

古くから武蔵野に原生しており、市民とはゆかりの深い樹です。